



ものづくり産業振興の取組み



目次

門真市ものづくり産業振興課計画 アクションプラン 重点アクション（1）

(1) イノベーション（Change・Chance・Challenge）	
① デジタル化（DX）への対応・活用（P48）	
01◎「先端設備等導入計画」を活用した、新規設備投資促進による 生産プロセス等の効率化【DX】	7
② 脱炭素（GX）／SDGsへの対応・活用（P50）	
02◎外部機関、支援機関との連携・支援制度活用促進【GX】	8
③ スタートアップ、プロジェクト創出（P54）	
03◎特定創業支援等事業（産業競争力強化法）	9
04◎地域未来法活用による市内でのプロジェクト・投資誘発	10
④ 次世代ものづくり支援拠点の整備（P55）	
05◎「門真市中小企業サポートセンター」による相談・支援	14

目次

門真市ものづくり産業振興課計画 アクションプラン 重点アクション（2）

（2）ネットワーク・連携（Combination・Chain・Cross）

① 企業（支援機関）ネットワーク活動の拡大、推進（P56）

06◎「門真市ものづくり企業ネットワーク」支援による、企業間連携の促進.....16

07◎「もりかど産業支援機関ネットワーク」による、地域支援機関の連携促進.....20

② 域内受発注の促進（地域内経済循環促進）（P57）

08◎ものづくりポータルサイト「ものづくりタウンかどま」の推進.....21

③ 連携・共創を通じた高付加価値化（P58）

（再掲）◎「門真市ものづくり企業ネットワーク」支援による、
企業間連携の促進.....16

目次

門真市ものづくり産業振興課計画 アクションプラン 重点アクション (3)

(3) 基盤・集積強化 (Conditioning・Cluster・Convener)

① 人材確保・育成 (P61)

09◎学校等教育機関、職業訓練機関等との連携	23
10◎「合同企業就職説明会・面接会」の実施	25
(再掲) ◎「先端設備等導入計画」を活用した、 新規設備投資促進による生産プロセス等の効率化	7

② ものづくりブランドの確立 (P62)

11 ◎カドマイスター認定制度の推進【一般市民・業界向け情報発信】	26
12 ◎オープンファクトリーイベント (FactorISMファクトリズム) への協力 及び参加企業への支援【一般市民向け情報発信】	27
13 ◎大阪・関西万博でのPR【一般市民・業界向け情報発信】	29
(再掲) ◎ものづくりポータルサイト「ものづくりタウンかどま」の推進	21

目次

門真市ものづくり産業振興課計画 アクションプラン 重点アクション（４）

③ 操業環境の維持と新たな産業用地の確保（P64）

14◎門真市産業誘導区域移転補助金制度.....	30
15◎門真市南東地域まちづくりにおける新たな産業用地の創出.....	31

④ 事業承継（P65）

（再掲） ◎「門真市中小企業サポートセンター」による意識づけ・相談支援.....	14
--	----

⑤ 市民等の理解促進（P66）

（再掲） ◎オープンファクトリーイベント（FactorISM ファクトリズム）への協力 及び参加企業への支援.....	27
--	----

目次

門真市ものづくり産業振興課計画 その他施策

- (1) イノベーション (Change・Chance・Challenge)
 - ② 脱炭素 (GX) /SDG s への対応・活用 (P50)
- (3) 基盤・集積強化 (Conditioning・Cluster・Convene)
 - ① 人材確保・育成 (P61)
 - 01 ◎ 「門真市「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業補助金制度」
において、企業によるカーボンニュートラル推進支援/職場環境の整備や
情報発信を支援..... 33
 - ② ものづくりブランドの確立 (P62)
 - 02◎カドマイスター企業展示会合同出展事業【業界向け情報発信】 34
 - デジタル田園都市国家構想交付金 (参考・令和6年度実施事業) 35



門 真 市

Kadoma City

重点アクション

(1) イノベーション

Change ・ Chance ・ Challenge

重点アクション

01 ① デジタル化 (DX) への対応・活用 (P48)

「先端設備等導入計画」を活用した、新規設備投資促進による生産プロセス等の効率化【DX】

～先端設備等導入計画のスキーム～



事業概要

- ☑ 「中小企業等経営強化法」に基づく国制度
- ☑ 「先端設備等導入計画」は、中小企業が、設備投資を通じて労働生産性の向上を実現するための計画。(労働生産性が**年平均3%以上向上**することが見込まれることが要件)
- ☑ この計画は、設備の導入先となる市区町村から中小企業が認定を受けることが可能。認定を受けた場合は**税制支援**や金融支援などの支援措置を活用することができる。
- ☑ **先端設備**とは、**年平均の投資利益率が5%以上**となることが見込まれる機械装置等
- ☑ 新規取得設備に係る**固定資産税**の課税標準が**3年間、1/2**に軽減される。さらに従業員に対する**賃上げ方針の表明**を計画内に記載した場合は、令和6年3月末までに取得した場合は5年間、令和7年3月末までに取得した場合は4年間にわたって**1/3**に軽減
- ☑ 令和7年度からは、適用期限を2年間延長(令和8年度末まで)、賃上げ方針の表明が軽減の必須条件となる見込み。賃上げ1.5%以上⇒**3年間：1/2**に軽減
賃上げ3%以上⇒**5年間：1/4**に軽減

6年度 実施内容 ・実績

【新規認定】**9社**(うち賃上げ7社)12台(3.02億円)
 【変更認定(装置の追加)】**4社**(全社賃上げ)5台(1.24億円)

中小企業サポートセンターによる制度周知・申請支援(省力化補助金、ものづくり補助金等採択企業含む)

7年度 予算計上額

0円

関連するKPI

先端設備等導入計画認定件数
 ※新規申請・変更申請の合計
 令和6年度：**20件**
 令和7年度：**20件**

重点アクション

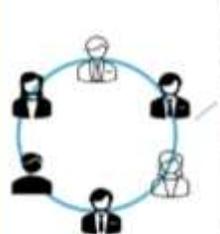
02 ② 脱炭素 (GX) /SDGs への対応・活用 (P50)

外部機関、支援機関との連携・支援制度活用促進【GX】

支援体制整備

(資料) 近畿経済産業局 2025年3月7日
中堅・中小企業のGX促進に向けた面的支援事例分析調査

(R5) 金融機関の若手支店行員が、自らのCN関連金融商品や他機関の支援策等を例示しながら取引先企業にCNに取り組む必要性を伝えることができるようになることを目指したネットワーキングイベントを実施。



【参加機関】
門真市、守口市、守口門真商工会議所
淀川信用金庫門真支店、大阪シティ信用金庫門真支店、
京都信用金庫門真・守口支店、四国銀行守口支店
日本政策金融公庫守口支店、
枚方信用金庫守口・守口東・大和田・門真東・豊屋川西支店、
みずほ銀行京阪法人部、
中小企業サポートセンター、
(独法) 中小企業基盤整備機構近畿本部、
(一財) 森エネルギーセンター



企業支援の実践

<連携した伴走支援の実施>

行政機関

金融機関 (営業担当)

①GXに関する説明・WS

②訪問企業の選定

③両者での支援提案の実践

門真市・近畿経済産業局

枚方信金/ 京都信金



取引先企業 (計3社)



- ・GXの全体概要・潮流について
- ・見える化に向けたサポート
- ・事例紹介
- ・省エネ診断・攻めのGX講座の案内 等

④定期フォローアップ

事業概要

近畿経済産業局、近畿地方環境事務所、大阪スマートエネルギーセンター等関係機関との協働による、中小ものづくり企業におけるGX推進に向けた取組みを実施。

6年度 実施内容 ・実績

- ✓近畿経済産業局と連携した、**地域金融機関**における支援強化へ向けた取組みを実施。(図参照)
 - ・金融機関担当者と企業のGX講座参加に繋げるとともに、他2社についても次年度の省エネ診断の受診を検討中。
 - ・実際の企業訪問に向けた勉強会の実施や支援の実施によって、行内のGX支援の理解が進んでいる。
- ✓中小企業サポートセンターにおいて、排出量の見える化支援や省エネ補助金等制度利用提案・支援を実施
- ✓中小企業サポートセンター主催により、**脱炭素啓発セミナー**「中小ものづくり企業がカーボンニュートラルを推進するメリット」を開催(令和6年7月)
- ✓中小企業サポートセンターを中心に大阪府「中小企業者高効率空調機導入支援事業補助金」などの提案を実施。その他、メールマガジン等を活用し、関連施策、セミナー等の情報提供
- ✓市内での中小企業版SBT取得促進のため「OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション」との意見交換・情報収集を実施

7年度 予算計上額

0円

関連する KPI

設定なし

重点アクション

03 ③ スタートアップ、プロジェクト創出 (P54)

特定創業支援等事業 (産業競争力強化法)



「創業塾2024」
 主催：守口門真
 商工会議所

事業概要

- 「産業競争力強化法」に基づく国制度。
- 門真市は、新たに創業を考えている方や創業後5年未満の方に、門真市、中小企業サポートセンター、市民公益活動支援センター、守口門真商工会議所及び地域金融機関などが連携し、創業者等に対する相談や必要な知識の習得などの支援（ハンズオン支援。商工会議所が実施する「創業塾」を含む。）を行う「特定創業支援等事業計画」を策定、国の認定を取得。
- 上記特定支援事業による支援を受けた創業者等に対し、市は申請に基づき、「証明書」を発行。
- 証明書の発行を受けた創業者等は「会社設立時の登録免許税の減免」、「創業関連保証の特例」、「公庫による新規開業・スタートアップ支援資金の貸付利率の引き下げ」のメリットを得る。
 例) 株式会社又は合同会社
 資本金の**0.7%**の登録免許税 ⇒ **0.35%**に軽減

6年度
実施内容
・実績

ハンズオン支援やセミナー開催による創業者支援を実施

- ・守口門真商工会議所主催「創業塾2024」実施
 (令和6年6月～7月の5日間) : **63名**参加
- ・特定支援事業の支援件数 : **64件**
 上記支援を受けた創業件数 : **41件**
 ※令和5年度実績 (令和6年実績は未集計)

7年度
予算計上額

5千円

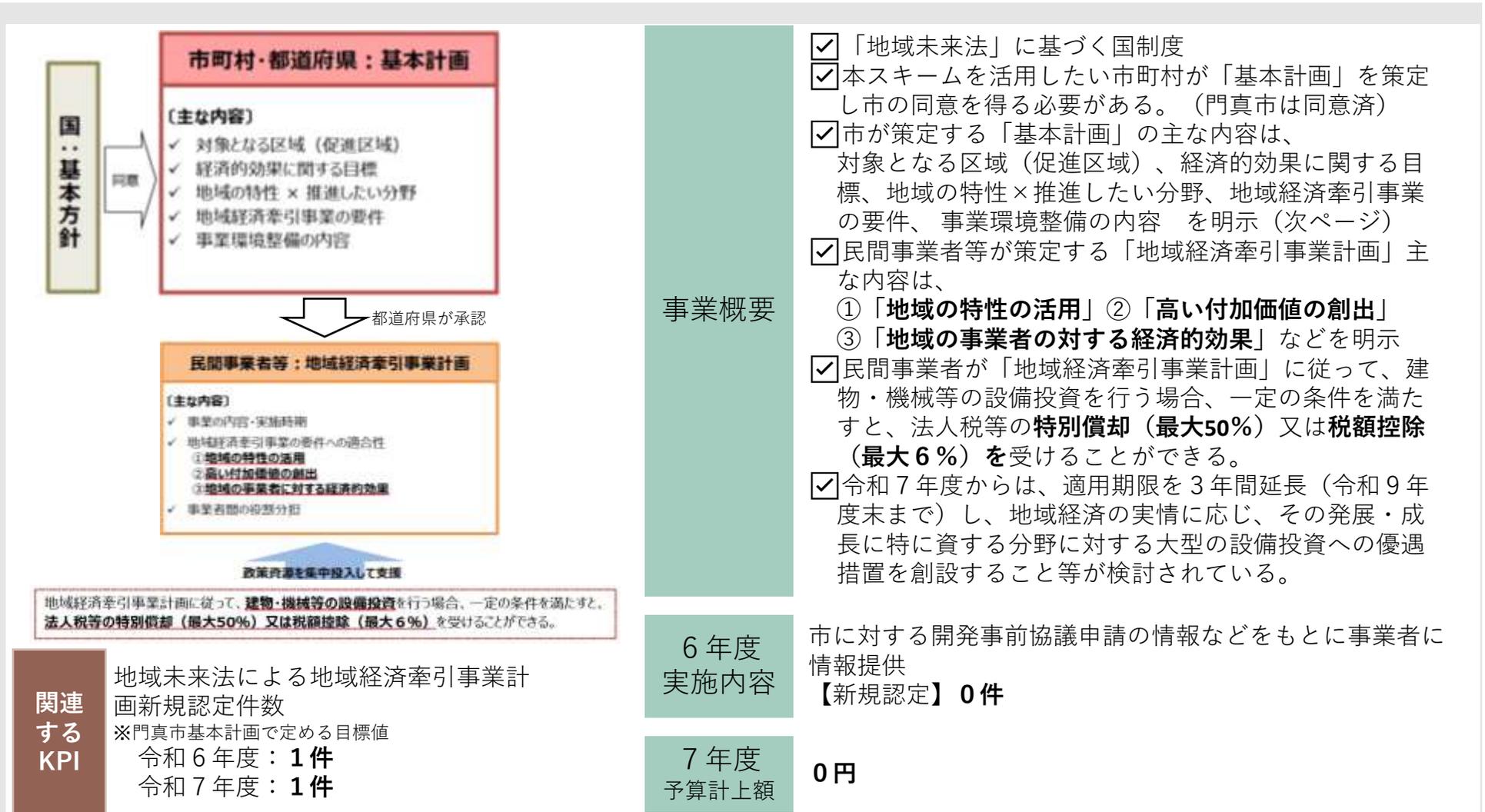
関連する
KPI

- 創業支援件数 ※特定創業支援事業による支援件数
 令和6年度 : **136件** 令和7年度 : 「実施計画」と連動
- 特定創業支援を受けた市内創業数
 令和6年度 : **37件** 令和7年度 : **37件**

重点アクション

04 ③ スタートアップ、プロジェクト創出 (P54)

地域未来法活用による市内でのプロジェクト・投資誘発



大阪府門真市における基本計画の概要

計画のポイント

優れた製品・技術力を持つものづくり企業が多数集積しており、また、情報通信機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業等のデジタル分野、健康、医療関連等の医療・ヘルスケア分野に資する産業集積を有する特徴がある。

市内製造業の産業集積の維持並びに製造業等のより成長性の高い分野への参入や、高い付加価値を生み出す地域経済牽引事業を創出するため、製造事業者等による生産性向上や成長分野への参入のための投資等の取組みを促進する。また質の高い雇用を創出し、同産業がもつ地域経済への波及効果を通じて、他産業も含めた雇用、所得、消費を拡大し、経済成長の好循環が実現する状況をめざす。

促進区域

大阪府門真市

経済的効果の目標

1件あたりの平均68.89百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を4件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.25倍の波及効果を与え、促進区域で約344百万円の付加価値を創出することをめざす。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること】

- ①門真市の電気機械器具製造業、金属製品製造業等の産業集積を活用した、成長ものづくり分野
- ②門真市の情報通信機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業等の産業集積を活用した、デジタル分野
- ③門真市の健康、医療関連等の産業集積を活用した、医療・ヘルスケア分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：68.89百万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：1%以上増加
- 雇用者数：5%以上増加
- 雇用者給与等支給額：4%以上増加

制度・事業環境の整備

門真市中小企業サポートセンター、もりかど産業支援機関ネットワーク、地方創生関係施策、産業誘導区域移転補助金など

地域経済牽引支援機関

門真市中小企業サポートセンター、守口門真商工会議所、もりかど産業支援機関ネットワーク、ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、公益財団法人大阪産業局

《促進区域図》



《高い交通利便性》



《門真市中小企業サポートセンター》

計画期間

計画同意の日（令和6年4月1日）から令和10年度末日まで

これまで、市内で4件のプロジェクト（地域経済牽引事業計画）が承認

株式会社広伸

地域経済牽引事業の目標

金属加工部品などの素材材を幅広い産業分野に供給する集積地という歴史を持つ門真市の地域特性を活かしながら、これまでは個別に事業強化に取り組んできた自前主義的体制を転換し、中核企業を中心とした戦略的な企業連携による総企業価値の高いプラットフォームの構築とサプライチェーンの形成によって、付加価値額と売り上げの増大を図るとともに、地域経済における素材材産業の極々力の基盤となるモデルを示す。

地域経済牽引事業の内容

公的支援機関や地域の事業者の持つ専門能力を積極的に活用・連携しながら、新たな商流開拓とプラットフォーム参画企業間の生産・営業情報の共有のためのデジタル化の仕組みづくりを進め、総企業価値を高めるプラットフォームを構築・運営し、サプライチェーンの持つソリューション営業力と顧客価値の高い製品供給力による受注拡大を実現することにより、地域経済への貢献を目指す。

企業名：株式会社広伸
設立：1970年
本社所在地：門真市稲田町33番29号
資本金：31百万円
代表取締役：水口 誠也

地域経済牽引事業の主な実施場所 門真市四宮4丁目5番22号



アイダエンジニアリング株式会社

地域経済牽引事業の目標

金属加工機械製造業界で培った先進的な技術やノウハウ等を活用しながら、サポート対応強化を図ることにより、顧客のニーズに応えられる体制を実現することで、付加価値額と売上の増大を図る。

地域経済牽引事業の内容

新工場を建設するとともに、新規設備の導入を図り、顧客ニーズに対応した多種部品や重量物の受け入れを可能にする。地域の事業者とも連携しながら、生産性の大幅向上、更なる顧客サポート体制の対応強化を図り、収益を拡大することで、地域経済への貢献をめざす。

企業名：アイダエンジニアリング株式会社
設立：1937年
本社所在地：神奈川県相模原市緑区大山町2番10号
資本金：78億31百万円
代表取締役会長兼社長：会田 仁一

地域経済牽引事業の実施場所 門真市四宮5丁目307番・308番



完成イメージ図

建築面積：922.51㎡
敷地面積：1,988.18㎡
導入設備：自動倉庫
天井クレーン等

山田電器工業株式会社

地域経済牽引事業の目標

これまで電気機械器具製造業界で培った先進的な技術やノウハウ等を活用しながら、OEM/ODM家電製品や釣具事業を中心とした自社ブランド製品の研究開発力強化を推進する。多様化する消費者ニーズに対応し、更なる品質/生産性向上を実現し、付加価値額と売上の増大及び雇用の安定と拡大を図る。

地域経済牽引事業の内容

大阪事業部発足後、10周年を迎え新社屋を増設し、新規設備の導入を図る。研究開発力を強化し、地域の事業者とも連携しながら、生産性の大幅向上に取り組む。また更なる品質向上及び体制強化を図り、収益を拡大することで、地域経済への貢献をめざす。

地域経済牽引事業の実施場所 門真市殿島町280番1号・222番4号

完成イメージ図



企業名：山田電器工業株式会社
設立：1961年
本社所在地：千葉県松戸市松飛台516番地
資本金：313百万円
代表取締役：山田 耕次郎

自社の釣具製品 (Happyson)



株式会社日伝

地域経済牽引事業の目標

機械器具卸売業界で培った独自のノウハウやネットワーク等を活用しながら、高度なロジスティクス機能を有する高機能物流センター運営を軸とした、ものづくり企業へのソリューション提案を推進することで、付加価値と売上および雇用の増大を図る。

地域経済牽引事業の内容

西日本の物流拠点となる高機能物流センターを整備し、受注から納品までの総合管理体制を確立する。また、併設する門真営業所ではものづくり企業が集積する門真市において、地域密着型営業を行うことで、業界や業態の枠組みを超えた新しいビジネス領域の拡大に繋げ、地域経済への貢献をめざす。

地域経済牽引事業の実施場所 大阪府門真市北島東町13番の一部、14番



2021年完成予定

企業名：株式会社日伝
設立：1952年
本社所在地：大阪市中央区上本町西1-2-16
資本金：5,368百万円
代表取締役：福家 利一

重点アクション

05 ④ 次世代ものづくり支援拠点の整備 (P55)

「門真市中小企業サポートセンター」による相談・支援



事業概要

- ☑ 専門的な知識を持ったアドバイザーが中企業の抱える悩みや課題をスピーディーに解決し、個々の企業の経営強化につなげるための総合支援拠点を設置、運営。平成24年開設。
- ☑ 具体的には販路開拓・拡大、IT導入・活用、人材確保・育成、生産性や品質の改善、事業承継、表彰・顕彰制度申請支援、補助金申請支援などの支援を実施。
- ☑ 企業ニーズに即したセミナーを主催・開催。
- ☑ 門真市ものづくり企業ネットワークの運営を支援。
- ☑ ホームページ・メルマガ・LINE・フェイスブック等による支援内容や国・府等の施策情報等の発信。
- ☑ 門真市駅前再開発をにらんだ、サポートセンターのアップデートを含む「次世代ものづくり支援拠点」の整備を検討。「門真市駅・西三荘駅周辺エリアイノベーション未来ビジョン」にて、「新産業の創出・インキュベーション拠点整備計画」を定めている。今後具体化に向け検討。

6年度実施内容

- 【全般】
 - ・経営力向上支援（相談・訪問対応）、施策活用支援提案等支援等を実施 令和5年度相談件数**1,078件**（令和6年度支援実績は令和7年度に集計予定）
 - ・サポートセンター主催のセミナーを計**11回**開催
- 【事業承継】
 - ・サポートセンターのアドバイザーによる事業承継相談支援。
 - ・サポートセンター主催による、**事業承継啓発セミナー**「やさしい事業承継セミナー」を開催。（令和6年10月）

7年度 予算計上額

31,439千円

関連するKPI

- 中小企業サポートセンター相談件数
令和6年度：**1200件** 令和7年度：「**実施計画**」と連動
- サポートセンターによる事業承継相談・支援数
※大阪府事業承継ネットワーク報告「事業承継診断」件数
令和6年度：**17件** 令和7年度：**30件**



門 真 市

Kadoma City

重点アクション

(2) ネットワーク・連携 Combination・Chain・Cross

重点アクション

06 ① 企業 (支援機関) ネットワーク活動の拡大、推進 (P56)

「門真市ものづくり企業ネットワーク」支援による、企業間連携の促進



毎月定例会を開催



事業概要

- ☑ 市内ものづくり企業及び関係機関が連携・交流し、企業の経営の安定と事業発展を図り、地域経済の活性化、振興に寄与することを目的とした、産官によるネットワークを平成24年7月に発足。
- ☑ 令和7年3月現在、門真市内の大手、中小ものづくり企業**101社**が参画。
- ☑ 「①市内企業同士の連携・交流促進を図る。②企業の魅力の強化を図る。③人材育成等により企業体制の強化を図る。」ことを活動方針として、企業間交流はもとより、部会活動の促進とビジネスにつながる活動を実施。
- ☑ 市と中小企業サポートセンターにより運営支援を実施

6年度 実施内容

- ・ 会員大会の開催 (令和7年3月)
- ・ 世話人会の開催 (3回)
- ・ 定例会の開催 (11回)
- ・ 部会 (生産性1.5倍部会、人材確保・育成事業部会) の開催 (随時)
- ・ 市民まつり「ふるさと門真まつり」で参加企業により「わたがしづくり体験」を実施。(令和6年8月)
- ・ 門真小学校放課後児童クラブでのものづくり体験実施。(令和6年7月)
- ・ ホームページとメルマガにより活動内容等を発信。

7年度 予算計上額

4千円

関連 する KPI

- 門真市ものづくり企業ネットワーク 参加社数
令和6年度：**101社** 令和7年度：「**実施計画**」と連動
- 門真市ものづくり企業ネットワーク会員大会・定例会参加率
令和6年度：**9.7%** 令和7年度：**14%**

会員大会



「門真市ものづくり企業ネットワーク（門真ネット）」の第13期会員大会を開催。（令和7年3月13日）

当日は、前期の活動実績や、今期の活動計画等が報告された。また、会員大会後、懇親会を開催。

会員企業同士が深く理解しあい、共通の課題の解決や今後の新たな連携事業等のきっかけとするため、企業プレゼンや情報交換を中心とした定例会を毎月第4水曜日（8月、12月を除く。2月は会員大会）に実施。

令和6年7月開催（第75回）については“お出かけ定例会”として牧野精工(株)で工場見学会を実施。

定例会



門真市ものづくり企業ネットワーク
第76回 定例会
今回はお出かけ門真ネット定例会！！
牧野精工(株)様

【当日タイムスケジュール】

13:00-14:00	門真市商工振興会主催（会場）
14:00-14:15	開会
14:15-15:00	牧野精工株式会社様のご工場見学
15:00-15:15	閉会
15:15-16:00	懇親会

2024年7月24日(水)
15:00~17:00頃

※会場内 門真市役所前2階駐車場（名産協商パーキング）
※駐車券の申し込み
※受付締切：7月XX日XX時

※お申し込み 門真市役所 産業振興課 0566-4902-5966 庶務・総務 課内
※お申し込み 門真市役所 産業振興課 0566-4902-5966 庶務・総務 課内

門真市ものづくり企業ネットワーク（門真ネット）は、ものづくり企業同士が連携交流し、地域を活性化することを目的に平成24年に発足した産官のネットワークです。 積極的参加を歓迎しています！

部会



人材確保・育成事業部会

少子高齢社会が進む大きな流れの中、中小企業にとって人材確保が深刻な課題となっており、単純な「人手の確保」とどまらず、「会社の将来を担う人材」の計画的な確保と育成を目的に賛同する企業が、共同で事業を実施。

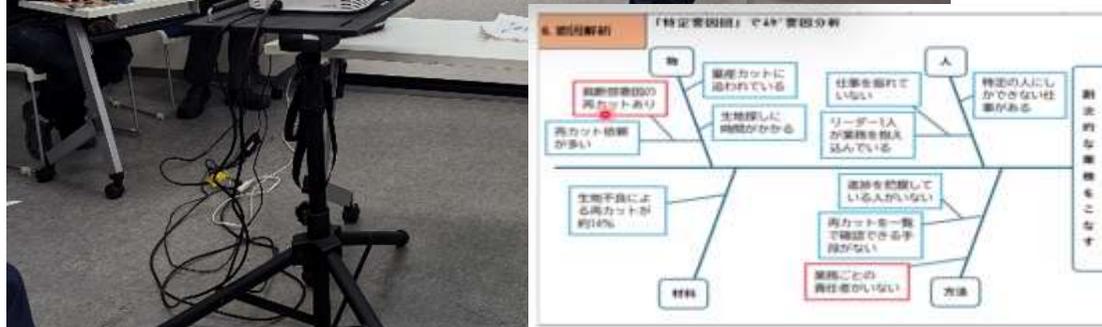
部会活動の一環として、「中堅・リーダー勉強会 新入社員合同歓迎会」を開催。部会参加企業の中堅・リーダーが企画・運営を行い、各社の新入社員をはじめ従業員が交流を実施。（令和6年5月18日）



生産性1.5倍部会

国の「働き方改革」の名のもとに、同一労働同一賃金と『最低賃金の引き上げ』で、経営に対する労務費の影響が年々強まり、さらには長時間労働の是正・少子化に伴う『人材不足』と、厳しい経営環境に対して、如何に生産性改善をするのか、参加企業の英知を結集し現状打破を図るため、改善活動を実施。

モデル企業による生産性向上の取組の成果発表会を実施。（令和6年11月18日）



「ふるさと門真まつり」出店



門真市ネットとして、『第6回ふるさと門真まつり』で模擬店を昨年に引き続き、2度目の出店。

綿菓子づくり体験と綿菓子・ポップコーン販売を実施し、子どもたちをはじめ多くの市民の方へ『地元門真ものづくり企業』をアピールすると共に、門真ネット会員同士のコミュニケーションを図った。（令和6年8月3日）

門真小学校放課後児童クラブで、小学生が地域のものづくり企業とのものづくり体験及びバーベキュー等の交流を通して、ものづくりに興味を持ってもらうとともに、地域の企業の理解を深めるため、交流イベントを実施。割り箸鉄砲作りやバーベキューを実施。（令和6年7月3日）

門真小学校放課後児童クラブでの「ものづくり体験」

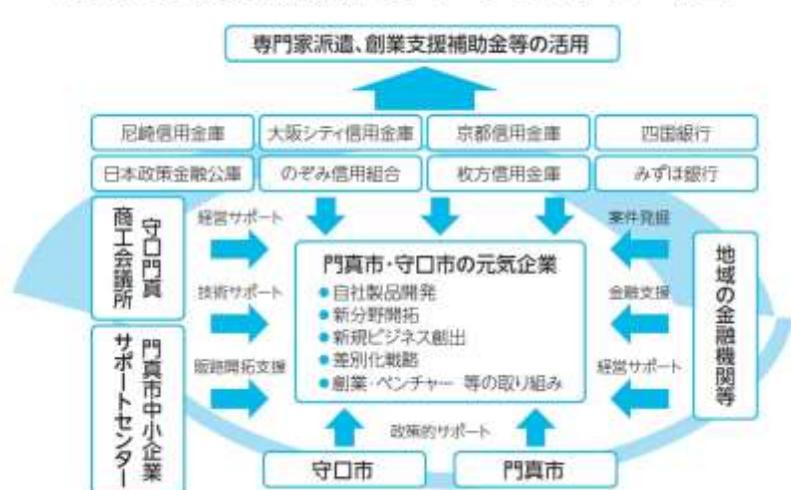


重点アクション

07 ① 企業 (支援機関) ネットワーク活動の拡大、推進 (P56)

「もりかど産業支援機関ネットワーク」による、地域支援機関の連携促進

もりかど産業支援機関ネットワークのフォーメーション



事業概要

- ☑ 「もりかど産業支援機関ネットワーク」は、門真市（中小企業サポートセンターを含む）、守口市、守口門真商工会議所が共同事務局を担い、両市地域を拠点とする都銀、地銀、信金、信組に政府金融機関、保証協会やコンサルティング会社等23機関が参加し、地域の企業の創業等積極的な事業展開を、各機関の支援機能を相互活用し、効果的な支援を行うために設立した組織。（平成26年創設）
- ☑ 地域経済の活性化に資する取り組みを積極的に展開する企業等を側面支援するため、**地域金融機関8機関**、本市、守口市、守口門真商工会議所により「連携協力に関する覚書」を締結。特に覚書締結機関が参加する「もりかど産業支援機関ネットワーク金融機関若手交流会」では、若手行員、商工会議所職員、市職員等で企業支援に必要な知識や施策活用イメージ等を共有することで、支援スキルの向上を図るとともに、交流を深め、日常の連携につなげている。



6年度 実施内容

- ・活動
 - 【分科会（支店長会議）】
信金における取組み事例について・企業のGX支援について等（令和6年7月）
 - 【若手交流会】
パナソニックミュージアム・XC（クロスシー） KADOMA見学（令和6年12月）
 - ・特定創業支援事業における創業者に対するハンズオン支援を実施

7年度 予算計上額

0円

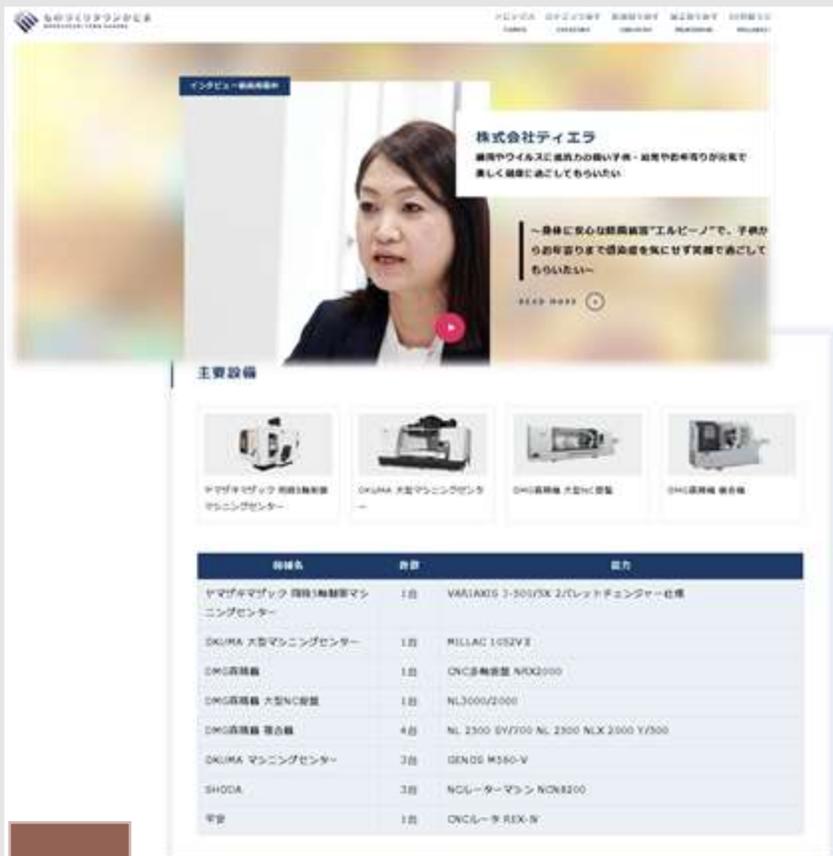
関連する KPI

もりかど産業支援機関ネットワーク活動回数
令和6年度：2回 令和7年度：3回

重点アクション

08 ② 域内受発注の促進 (地域内経済循環促進) (P57)

ものづくりポータルサイト「ものづくりタウンかどま」の推進



事業概要

- ☑ 主に**BtoB**によるビジネスマッチングを指向した製造業ポータルサイト。
- ☑ 市内のものづくり企業の事業内容や企業情報、動画による企業紹介を掲載。カテゴリ別、業種別、加工別、50音順での企業検索が可能
- ☑ 特に、主要製品や取引先、加工可能な材料・加工範囲、認証・認定資格、主要設備等を重点的に紹介するとともに、中小企業サポートセンターと連携し、マッチングや引き合いに対応。
- ☑ 自社HPが未整備の企業についても、容易に自社の情報を発信することが可能。
- ☑ 令和7年3月現在、**136社**の情報を掲載。
- ☑ 経営者インタビューや会社紹介動画**24本**を掲載
- ☑ 中小企業サポートセンターを中心に掲載の提案、情報整備を実施。

6年度実施内容

中小企業ポータルセンターのアドバイザーにより、掲載の提案を実施。
 令和6年度新規掲載社数：**13社**

7年度予算計上額

0円 (門真市中小企業サポートセンター運営事業に含む)

関連するKPI

「ものづくりタウンかどま」掲載企業数
 令和6年度：**140社**
 令和7年度：**150社**



門 真 市

Kadoma City

重点アクション

(3) 基盤・集積強化

Conditioning・Cluster・Convene

重点アクション

09 ① 人材確保・育成 (P61)

学校等教育機関、職業訓練機関等との連携



大阪国際大学
出張講義

事業概要

- ☑ 近隣大学、高専、高校、教育委員会等の教育機関並びにぎせんこう、ポリテクセンター、専門学校等の職業訓練機関等とものづくり企業との産学官連携の取組みを実施・支援。
- ☑ 上記機関等と随時意見交換・情報収集などを実施。

6年度 実施内容

以下の取組について、産学官の連携に実施を支援

【オープンファクトリー】

- ・ 摂南大学（プロジェクト授業（FAL）でのFactorISM参加企業イベント運営への参画）
- ・ 大阪国際大学（ゼミへの出張講義を実施、大学祭（優花祭）でのものづくり体験イベントを実施）
- ・ 大阪高専（FactorISM門真支部のオリジナルリーフレット制作）
- ・ 門真なみはや高校（FactorISM参加企業のPRポスター制作）

【キャリア教育その他】

- ・ 教員2年次研修の実施協力（受入れ企業を6社マッチング）
- ・ 中学校職場体験協力（2社以上実施）
- ・ 「門真市ものづくり企業ネットワーク」門真小学校放課後児童クラブでのものづくり体験実施
- ・ 「門真市ものづくり企業ネットワーク」人材確保・育成事業部会

野崎高校での職業人講話

奈良コンピュータ専門学校での企業合同説明会

国際ビジネスデザイン専門学校の学校案内

7年度 予算計上額

0円

摂南大学
学生発表



関連 する KPI

学校等教育機関、職業訓練機関等との
連携数

令和6年度：8件

令和7年度：10件

参考 学校等教育機関、職業訓練機関等との連携

【オープンファクトリー】

大阪府立門真なみはや高等学校の生徒による企業ポスター



大阪公立大学工業高等専門学校（現大阪府立工業高等専門学校）の学生による門真オリジナルリーフレット



【キャリア教育その他】

大阪府立野崎高校での「職業人講話」の様子



【キャリア教育その他】

ポリテクセンター関西の活用促進（令和6年6月26日開催 門真ネット定例会）



重点アクション

10 ① 人材確保・育成 (P61)

「合同企業就職説明会・面接会」の実施

厚生労働省
地元で働き方！
第7回
合同企業
就職説明会
・面接会
参加
無料
入場自由

門真市・守口市・守口門真商工会議所・ハローワーク門真が連携し、求職者の就職支援及び企業の人材確保を目的に、複数の企業が一堂に会する就職説明会・面接会です。

9.7 (土)
13:00~16:00
(受付は12:45)

募集職種 製造・ドライバー・介護・営業・事務など(※)

対象者 求職お仕事を探している方ならどなたでもご参加いただけます。
(※既、求職中の方は参加できません)

プロが語る！
無料証明写真コーナー
写真の撮り方・装束にも
お話しさせていただきます！

京阪本線門真市駅
出口より徒歩10分

門真中町ビル 3階
多目的ホール (TEL:06-6906-6831)

ハローワーク門真
TEL:06-6906-6831 (受付:12:45~17:00)

事業概要

- ☑ 企業の人材不足の解消及び求職者の就労促進のために、門真市、守口市、ハローワーク門真及び守口門真商工会議所と連携し、門真市・守口市に事業所がある企業による「合同企業就職説明会・面接会」を毎年実施。
- ☑ コロナ渦をはさみ、7回目の開催

6年度 実施内容

第7回「合同企業就職説明会・面接会」を実施

日時 令和6年9月7日(土)

場所 門真中町ビル3階

募集職種 製造・ドライバー・介護・営業・事務など

参加企業 14社(うち門真市の企業5社)

総来場者数 114名

採用者数 12名(うち門真市の企業8名)

7年度 予算計上額

307千円

関連 する KPI

「合同企業就職説明会・面接会」マッチング数

令和6年度：8名

令和7年度：10名

重点アクション

11 ② ものづくりブランドの確立 (P62)

カドマイスター認定制度の推進【一般市民・業界向け情報発信】



カドマイスター2024認定式 (令和6年3月)
(写真左から)

コナカ樹脂精工、門真市長、キンダイ、松下縫工所

事業概要

- ✓市内の卓越した技術等を有するものづくり中小企業を「カドマイスター」として認定、広く情報発信し、企業が躍進できるよう支援。(平成23年制度創設)
- ✓製品のブランド力、卓越した技術力・技能、品質管理の意識、市場での占有率、人材確保・育成や社会貢献に対する取組を審査。
- ✓これまで**69社**のものづくり企業を認定(令和7年3月現在)。
- ✓認定企業には、ロゴマークの使用や、市のものづくりの看板企業としてPRするとともに、展示会への合同出展や市補助事業の**補助率のアップ**などのインセンティブを設けている。

6年度 実施内容

- ・令和6年度 新たに**4社**を認定。
(有)旭金型製作所、栗原木工(株)
(有)吉田歯車製作所、(株)ミクロシステム
- ・認定企業に対し以下のインセンティブを付与。
展示会合同出展への参加。
大阪・関西万博への出展。
「門真市「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業補助金制度」による補助率アップ。
市HP、広報紙での情報発信。

7年度 予算計上額

172千円

関連 する KPI

カドマイスター認定企業数
令和6年度：**4社**
令和7年度：**4社**

重点アクション

12 ② ものづくりブランドの確立 (P62)

オープンファクトリーイベント (FactorISMファクトリズム) への協力及び参加企業への支援

【一般市民向け情報発信】



事業概要

- ☑ 令和7年の大阪・関西万博を見据え、町工場がサテライト会場”となることをめざし、八尾市、堺市、門真市等が連携して実施するオープンファクトリーイベント (FactorISM—ファクトリズム—) 実施を支援。
- ☑ 市内参加企業がオープンファクトリーのノウハウを蓄積することで、万博を契機に門真市単独でも魅力あるオープンファクトリーを実施し、地域経済の活性化に寄与することを目的とした「FactorISM門真支部実行委員会」を発足、市が実行委員会メンバーとして参加企業の支援、新たな取組みとして「バッジラリー」を実施。
- ☑ 上記の他、ららぽーと門真で開催した「ふるさと門真まつりアフターイベント、大阪国際大学「優花祭」で、市内ものづくり企業による市民向けワークショップの実施を支援

6年度 実施内容

- ・ FactorISMには、市内ものづくり企業**11社**が参加
- ・ 市は市内小中学校全生徒へオリジナルリーフレット配布などイベントのPR、事前イベント等の開催支援、学校・学生との連携支援を実施。

7年度 予算計上額

0円

関連 する KPI

オープンファクトリー参加者数
令和6年度：401人
令和7年度：405人

参考 オープンファクトリーイベント（FactorISMファクトリズム）への協力及び参加企業への支援内容

イベント実施

	内容	詳細等
1	「FactorISM門真支部実行委員会」に実行委員会メンバーとして参画	外部との連絡調整や運営の支援など
2	摂南大学（プロジェクト授業（FAL））のFactorISM参加企業イベント運営への参画	<ul style="list-style-type: none"> 参加企業のうち4社に学生が参画 運営や集客等の企画等への参加、動画作成・SNSでの発信やワークショップでの指導を実施

広報・PR

	内容	詳細等
1	大阪高専学生作成オリジナルリーフレット配布	<ul style="list-style-type: none"> 門真市内小・中学校全生徒 minaharePARK-FES.会場 大阪国際大学大学祭（優花祭）ワクワクものづくり体験会場 FactorISM市内参加企業の顧客・関係先など 門真市役所での配架
2	広報かどまへの掲載	令和6年10月号にてイベントの周知とともに、2社の取材記事を掲載
3	門真なみはや高校学生による参加企業PRポスターの掲示	<ul style="list-style-type: none"> 第27回機械要素技術展大阪カドマイスター企業合同出展ブース 大阪国際大学大学祭（優花祭）ワクワクものづくり体験会場 そよら古川橋駅前（イオンスタイル古川橋駅前）3階エスカレーター付近 FactorISM参加企業社屋または工場

事前イベント等の開催

	内容	詳細等
1	大阪国際大学大学祭（優花祭）ワクワクものづくり体験の実施	市内参加企業など企業6社によるワークショップ開催（令和6年10月14日）
2	minahare PARK-FES.（ミナハレパークフェス）	ワークショップの開催支援、FactorISMPRブースの設営

重点アクション

13 ② ものづくりブランドの確立 (P62)

大阪・関西万博でのPR【一般市民・業界向け情報発信】



「大阪43市町村の祭典」会場
EXPOメッセ「WASSE」

事業概要

- 2025年大阪・関西万博に市内ものづくり企業の出展を企画
- 出展イベント
 - (1) 大阪ウィーク「大阪43市町村の祭典～夏～」
「みなはれゾーン」での**製品・技術等展示**（7月）
・・・カドマイスター企業**15社**出展予定
 - (2) 大阪ウィーク「大阪43市町村の祭典～夏～」
「やりなはれゾーン」での**ワークショップ**（7月）
・・・FactorISM参加企業**2社**出展予定
 - (3) 大阪ウィーク「レギュラーイベント」カドマイスター**製品・技術等展示・ワークショップ**（9月）
・・・カドマイスター企業**23社**出展予定

令和
6年度
実施内容

出展企業募集等の準備事務を開始

7年度
予算計上額

—

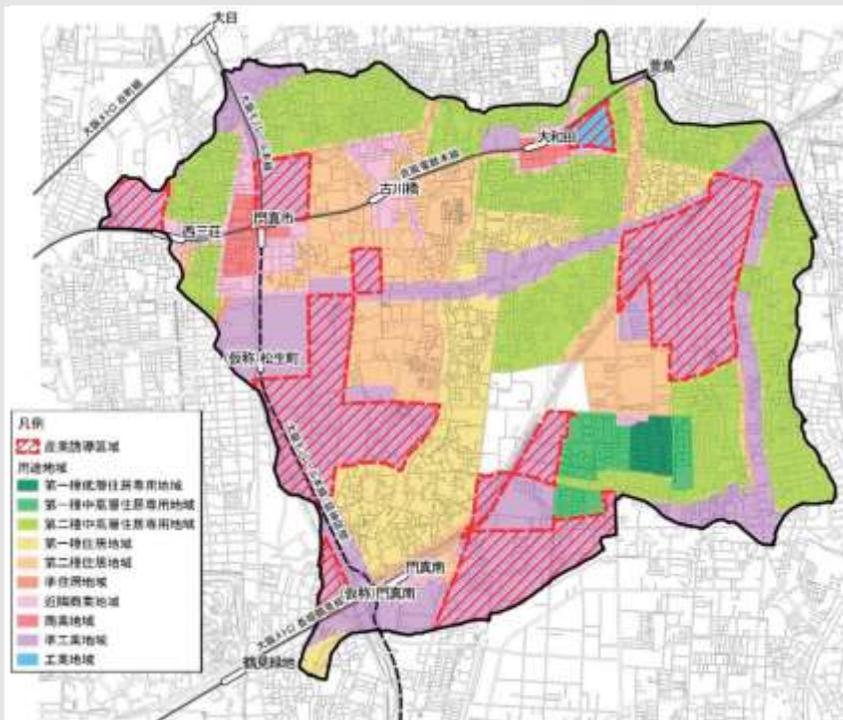
関連
する
KPI

設定なし

重点アクション

14 ③ 操業環境の維持と新たな産業用地の確保 (P64)

門真市産業誘導区域移転補助金制度



門真市立地適正化計画における「産業誘導区域」
(赤斜線部分)

事業概要

- ☑ 市内で産業地としての性格が強いエリアにおいて、土地利用を住宅系へ転用することに対して、民間事業者と協議等を行い、適切に操業環境と居住環境双方の共存を図る仕組みを構築するため、「門真市立地適正化計画」で市独自の区域として「**産業誘導区域**」を設定。
- ☑ 産業誘導区域内の土地を購入、または、工場等の新築または購入したものづくり企業に対する「産業誘導区域移転補助金」を令和5年に創設。
- ☑ 令和5年度に**2件**の事業指定を実施。

対象事業等	補助率等	上限額
土地の購入及び当該土地内での工場等の新築または購入	①購入した土地に係る固定資産税及び都市計画税額の 2/3 相当額	① 500万円 /年
工場等の新築または購入	②新築または購入した工場等に係る固定資産税及び都市計画税額の 2/3 相当額	② 300万円 /年

6年度 実施内容

市に対する開発事前協議申請の情報などをもとに事業者
に情報提供 サポートセンターを中心とした情報提供
令和6年度事業指定 **0件**

7年度 予算計上額

479千円

関連 する KPI

産業誘導区域への移転等件数
令和6年度：2件
令和7年度：2件

重点アクション

15 ③ 操業環境の維持と新たな産業用地の確保 (P64)

門真市南東地域まちづくりにおける新たな産業用地の創出



事業概要

北島西・北周辺地区土地区画整理事業における市有地活用方針では、第二京阪道路沿道のメリットを十分に活かし、北島東地区・北島東第2地区とも一体となり、広域の産業を牽引する拠点的作用を担うとともに、本市の特色である職住近接のまちをリードするようなゾーンとして設定し、ものづくり企業の誘導をめざす。

6年度 実施内容

随時所管課による庁内検討に参画。

7年度 予算計上額

—

関連する KPI

設定なし



門 真 市

Kadoma City

その他施策

その他施策

01 (1) ② 脱炭素 (GX) / SDGs への対応・活用 (P50) / (3) ① 人材確保・育成 (P61)

「門真市「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業補助金制度」において、
企業によるカーボンニュートラル推進支援 / 職場環境の整備や情報発信を支援



男女別トイレ

求人用のリクルートページ

事業概要

- ☑ 少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少により、企業の人手不足は厳しさを増し、特に中小製造業は人材確保に苦慮している。
- ☑ 市内中小企業がスムーズに人材を確保し、かつ、女性、シニア、外国人、障がい者といった多様な人材が定着、活躍できるようにハード及びソフト両面において、労働環境整備への取組みに対し補助金による支援を行う。
- ☑ 令和6年度から脱炭素化への支援を拡充

6年度
実施内容

門真市「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業補助金の実施

補助金交付実績

種別	件数	補助事業内容	補助額
労働環境整備事業	3	女性用休憩室・男女別トイレ整備 男性の育児休業取得 など	924千円
企業の魅力向上・発信	14	オープンファクトリーの実施 求人用のリクルートページ作成 インターンシップ受け入れ など	1,288千円
カーボンニュートラル	0	省エネ最適化診断 脱炭素認定等取得 (中小企業版 SBT)	0千円

7年度
予算計上額

5,700千円 (半額を国の交付金を充当)

関連する
KPI

- 支援を実施した事業所における従業員増加数
令和6年度：42人 令和7年度：64人
- 支援を実施した事業所におけるインターンシップ受入れ増加数
令和6年度：22人 令和7年度：32人
- 支援を実施した事業所における一般見学者の受入れ人数
令和6年度：230人 令和7年度：230人

※いずれもデジタル田園都市国家構想交付金 (門真市地域再生計画) で定めているKPI

その他施策

02 ② ものづくりブランドの確立 (P62)

カドマイスター企業展示会合同出展事業【業界け情報発信】



事業概要

- ☑ 市内中小企業の顧客となる市外の大手企業等に対し「門真ブランド」を打ち込み、業界内でのプレゼンスを高めることを主眼とし、本市が製造業におけるビジネス環境が優れている事実を中心にPRする。
- ☑ 本市が行政間の交流を持つ「東京都大田区」や「大阪府八尾市」のように、ものづくりの街としてのブランドを域外に発信・確立することで、受注の獲得、産業の誘致など、地域経済の活性化に寄与することをめざす。

6年度 実施内容

第27回機械要素技術展大阪への出展

期間：令和6年10月2日(水)～4日(金)

会場：インテックス大阪

- ・本市を代表するものづくり中小企業「カドマイスター企業」12社が市内のものづくり企業の代表とし企業群として出展。優れた技術や製品等をPRし販路拡大・事業拡大へつなげた。
- ・人的・時間的リソースが割けないことを理由に当日展示会場でPRできない企業向けに、オンラインにより会場と企業をつなぎ、カドマイスター企業であればどの企業でもPRが可能な仕組みで実施。
- ・令和6年度新たな試みとして、SNSによる広報や、プロの実演販売士起用による誘客等を実施。

7年度 予算計上額

18,799千円 (半額を国の交付金を充当)

関連 する KPI

市外から門真市に対する新規マッチングによる成約金額

※デジタル田園都市国家構想交付金(門真市地域再生計画)で定めているKPI

令和6年度：32,054千円 令和7年度：33,080千円

事業概要【オール門真による「ものづくり」ブランディング事業】

推進当初

申請者	大阪府門真市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	73,563千円 (23,287千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野（詳細）	コンパクトシティ、まちの賑わいの創出、連携中枢都市等のまちづくり分野
目的（効果）	本市の基盤産業である多様な「製造業」の活性化、特に域外からの受注・域内受発注の連携、高付加価値型企業への転換、新たな製造業の誘致やスタートアップの促進により、域内所得及び雇用者数の増加につなげ、域内経済の好循環による経済成長、関係人口の増加を目指す。また、企業の利益率向上により、賃金所得が増加することで、人口減少局面においても市民が幸福な生活を送り、持続可能なまちとなることを目指す。		
事業概要・ 主な経費	<ul style="list-style-type: none"> ①製造業としての「門真ブランド」の発信事業 <ul style="list-style-type: none"> ○機械要素技術展大阪への出展 ・展示会業務委託 (9,747千円) ・展示会会場借上料 (7,700千円) ②「製造業で働く」魅力の向上と発信事業 <ul style="list-style-type: none"> ○労働環境の向上の取組みに対する補助金 (3,600千円) ○企業の魅力向上・発信の取組みに対する補助金 (1,700千円) ○カーボンニュートラル推進に資する取組等に対する補助金 (200千円) ③「オール門真」での連携支援体制の構築事業 <ul style="list-style-type: none"> ○門真市ものづくり産業振興懇話会委員報酬 336千円 ○開催通知等通信運搬費 4千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①市外から門真市に対する新規マッチングによる成約金額 (+96,154千円) ②支援を実施した事業所における従業者増加数 (+126人) ③支援を実施した事業所におけるインターンシップ受入れ増加数 (+64人) ④支援を実施した事業所における一般見学者の受入れ人数 (+522人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.kadoma.osaka.jp/machizukuri_rodo/kogyo/25027.html (機械要素技術展 大阪)</p> <p>https://www.city.kadoma.osaka.jp/machizukuri_rodo/kogyo/24357.html (企業魅力アップ事業補助金)</p> <p>https://www.city.kadoma.osaka.jp/shisei/keikaku/shiminbunka/25502.html (ものづくり産業振興懇話会)</p> <p>https://www.city.kadoma.osaka.jp/shisei/keikaku/shiminbunka/monodukurikonwakai/30463.html (ものづくり産業振興計画)</p>